

クラス企画の舞台裏



一年六組と一年七組のクラス企画をインタビュー形式で取材しました。インタビューに答えてくれた方、撮影を快く承諾してくれたクラスの皆さん、準備中でお忙しいところ、ご協力いただきありがとうございました。

一年六組

一年六組ではスポンジボブのカーニバーガーを企画している。この企画にした理由は、テーマの、アメリカンから企画を構想したからだそう。企画の準備で楽しかったことはスプレー缶でアメリカの裏路地っぽく落書きしたことだそう。一年六組は、お客さんへのメッセージとして、「レッツメイクアハバーガー」と楽しそうなメッセージを残した。

文化新聞

6月号①

【発行・編集】
委員長 本道睦穂
副委員長 梨本あかり



一年七組

一年七組では、ミッシェンインポッシブルを企画している。この企画は脱出ゲームで、ミッシェンをクリアすると景品がもらえるというものだ。この企画になった理由は、お化け屋敷をやりたいけど、できなくなってしまうため、テーマのアメリカンによせて、ミッシェンインポッシブルになったそう。構造を設計することが大変だったし、材料が少なかった。ので近くのお店などにアポイントをとって協力を依頼したり、百均へ行って予算を削減しつつ材料をたくさん手に入れたり、私物を持ち寄ったりしたそう。人数が少ないクラスだけど、その分仲が深いため大掛かりな企画でも、工夫を凝らして作り上げていく。一年七組は来てくれるお客さんに「楽しんでほしい」とメッセージを残した。



すみれ祭のまどろ

六月二十八日、九時三十分から十一時に全校鑑賞、六月二十九日、九時五十分から十一時に保護者鑑賞のファッションショーが行われます。本校女子部の生徒が仲間と協力して作り上げる最高のショーをぜひご覧ください！

また、その後には休憩をはさんで共学ファッションショーも行われますのでお見逃しなくご覧ください。

編集後記

一年六組と一年七組取材して、企画のユニークさに感銘を受けました。なぜかという、スプレー缶で落書きをするのはとても楽しそう、落書きとカーニバーガーの組み合わせはカッコいいと思ったし、ミッシェンインポッシブルという、映画をモチーフにした企画はあまりなかったからです。なので、お話を聞いてわくわくしました。